

指定管理業務 事業評価書

平成24年度 指定管理者業務 事業評価表

施設名	龍門ふるさと民芸館
施設所管課	商工観光課
指定管理者名	那須烏山市観光協会
指定期間	平成 20 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日

確認項目	評価基準	自己評価	所管評価
I 履行の確認			
1 施設全般の管理運営に関する業務			
(1)職員配置	適切な人員配置がされたか	B	B
(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	C	B
(3)利用促進業務	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	B	A
2 利用者に関する業務			
(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適切な水準であるか	B	B
3 保守点検業務			
(1)保守点検業務	保守点検が適切に行われたか	B	A
(2)清掃業務・維持管理業務	清掃業務・維持管理が適切に行われたか	B	B
(3)保安・警備業務	保安・警備業務が適切に行われたか	B	A
(4)修繕業務	修繕業務が適切に行われたか	B	B
4 事業の実施に関する業務			
(1)指定業務	事業が適切に行われたか	B	B
(2)自主事業	施設の目的に沿った自主事業が適切に行われたか	B	A
5 個人情報の取扱	個人情報の取扱いが適正に行われたか	B	A
6 設置目的の達成度(管理目標)	設定目標に対する結果は妥当であるか	B	B
II サービスの質の評価			
1 利用者満足度	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であるか	B	B
2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	B	B
3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	B	B
4 指定・自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	B	B
III サービスの安定性の評価			
1 事業収支	事業収支は妥当であるか	B	B
2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	B	B
3 団体等の経営状況	団体の経営状況分析指標の結果は、妥当であるか	B	—
総合評価		B	B
その他特記事項(成果・改善等)			
1 指定管理者	本年度は、23年度より来館者が多少減少してしまった。今後、来館者数、物産売上高を伸ばすには施設の周知を幅広く行う事が必要と思う。専用パンフレットの作製を検討し集客に繋げたい。また、今後も民芸館周辺の桜開花情報や紅葉情報等の発信をインターネット(ホームページ・ブログ)を活用して観光客誘致を図る。本年度は、新たな試みとして写真展を開催したが、周知活動が不足していたと思う。対策として、市お知らせ版やインターネット等での宣伝活動が必要と考える。施設管理面では、節電対策と館内に侵入する害虫防止策として、館内の電球をLED化の検討もしていきたい。		
2 施設所管課	施設全般については、概ね適正に維持管理されている。 集客を図るための利用促進業務については、HPの開設やSNSの活用などによる情報発信等により効果的に実施されていると思われる。引き続き努力を期待する。		
総合評価の理由	施設全般については、概ね適正に維持管理されている。 集客を図るための利用促進業務については、引き続き努力を期待する。		

※ 施設の特性等に応じて確認項目を追加・修正して使用すること。